

ネイチャー・ウォーク

平成 28 年 4 月号

2016. 4. 24 発行

(通巻第 268 号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

：部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

もう一度、野川

(JR 中央線 東小金井駅～深大寺)



25名の参加者が集まりました

武蔵野公園ではコブシが白い花をいっぱいに咲かせ、春の訪れをアピール中。

また、オオタカの鳴き声も響き、どこにいるのかと一生懸命探しました。



「地獄の釜のふた」の異名持ちのキランソウ

今回のコースは東日本大震災直後に行われた野川散策の再チャレンジです。

春の訪れを感じさせる麗らかな陽気の中、25人の参加者があつまりました。



コブシの花咲く武蔵野公園に到着

道端に生えるキランソウにも注目が集まりました。このキランソウ、別名はジゴクノカマノフタという恐ろしい名前であるとのこと。

こんな名前ですが、解熱や下痢止めのお薬にも使われているようです。



野川に到着です



白い姿が映えるコサギの姿

目的地の野川に到着。

野川沿いでは、カルガモたちがお昼寝中。また、コサギなどの水鳥たちの姿にも注目が集まりました。



野鳥観察中。何か見つけられたかな？

つづいて、野川公園に到着。

公園内には自然観察園もあり、野鳥観察場もありました。何か見つけられたかな？

公園内では、モズやシロハラなどが話題となりました。

公園内を歩くと見事なヤドリギも発見。野鳥のエサとなるヤドリギの実はどうなっているかをチェックする方もいました。



野川のあらましという看板の前で解説



ヤドリギ。残念ながら実はなさそう



桜の花もきれいな野川沿い

野川公園を出た後、野川沿いでは、マガモなどの多くの野鳥たちが。その中でも、特に注目が集まったのがやっぱりカワセミ。何度も出現する大サービスぶりでした



カワセミが何度も出現



近藤勇生家前。道場も近くにありました



近藤勇の胸像

新撰組の局長で知られる近藤勇の生家跡や墓所も巡りました。生家跡の近くには道場も。墓所のある龍源寺にはいかつい顔の近藤勇像が出迎えてくれました。



Mさん、どうもありがとうございました

最後にご報告です。

スタッフのMさんが今回を限りに、卒業することになりました。

Mさん、これまでどうもありがとうございました。

もし埼玉に来た際には、ネイチャーウォークでまたお会いしましょう！